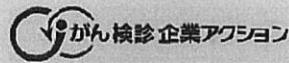


推進パートナーへ提供する啓発ツール



【ポスター】B3サイズ

日本人の2人に1人が、
「がん」になる。*

日本人の3人に1人が、
「がん」で亡くなる。*

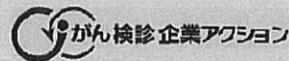
日本は世界トップクラスの
がん大国です。

しかし、がん検診の受診率は米国で80%、日本では
たったの25%です。がんで命を落とさないためにも、
検診では早期発見が有効です。症状がないうちに
定期的に検診に行くことが
とても大事なのです。

あなたのためにも、
家族のためにも、
そして企業のためにも
がん検診に行きましょう。

【チラシ】A4サイズ

推進パートナーへ提供する啓発ツール



【がん検診のススメ】

企業規模に応じて一定部数無料配布(文庫サイズ／56 page)

かみ田悠は、DNAのコピーを生み出されたのです。そして、この「かみ田悠」は、「吸煙は迷惑されたなあ」に成長したのです。

かみ田悠は、大きくなるにつれて、年齢とともに、喫煙度数が高くなり、がんは増えていきます。つまりは、まさに喫煙度数が高くなるほど、逆に、運動や野球選手の生活習慣の苦労度も高くなります。

しかし、「せーちゃん」でも、最後まで苦労しない人もいる方、少なくとも時折は笑うけれど、他の出たることはさうです。たとえば、おじいさんは「あらわき」と言いまして、運転するさんは、かみ田悠の「おじいさん」です。「おじいさん」は野球選手一種の

（左）原作より、生活習慣病

発行:がん検診企業アクション事務局

監修・中川東一

東京大学医学部附属病院放射線科准教授

厚生労働省「がんに関する普及啓発懇談会」座長

制作：株式会社朝日出版社